

報道関係者 各位

平成 30 年 6 月 29 日

【照会先】

健康局 結核感染症課

国際感染症対策室長 野田 博之(内線 2373)

課長補佐 繁本 憲文(内線 2926)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2257

ジフテリア^{※1}の流行が続くバングラデシュへ 感染症危機管理専門家(IDES)養成プログラムから初めて人材を派遣します

厚生労働省は、このたび、感染症危機管理専門家(I D E S : アイデス)^{※2}養成プログラムの一環として、2期生の井手一彦医師を、7月1日から約3か月間、バングラデシュに派遣します。

バングラデシュ南東部のコックスバザールに逃れてきた避難民のキャンプでは、ジフテリアの流行が続いています。このキャンプでは、2017年11月8日以降に7,083人の患者が報告され、うち42人が死亡しています(2018年6月17日時点)。このため、世界保健機関(WHO)では、医療や公衆衛生の対策強化を目指し、人的・物的支援を継続して行っています。

これらの状況を踏まえ、厚生労働省はWHOの協力の下、これまでの研修の成果を発揮し避難民キャンプでの疫学調査を含めた公衆衛生上の対応を支援するため、バングラデシュに井手医師を Global Outbreak Alert & Response Network (GOARN)^{※3}チームの一員として派遣することを決定しました。

厚生労働省は、今後も、開発途上国を含む諸外国に対して、知識・経験・技術を生かし、公衆衛生上の支援を行っていきます。

※1 ジフテリアは、ジフテリア菌により発生する疾病です。その発生が日本で最後に報告されたのは1999年です。日本では現在では珍しくなりましたが、かつては年間8万人以上の患者が発生し、そのうち10%程度が亡くなっていた重大な病気です。主に咳などによる飛沫感染であり、喉などに感染して毒素を放出します。この毒素が心臓の筋肉や神経に作用することで、横隔膜(呼吸に必要な筋肉)などの麻痺、心不全などを来して、重篤になる場合や亡くなってしまう場合があります。

※2 I D E Sとは、Infectious Disease Emergency Specialistの略称で、IDES養成プログラムを修了した者です。厚労省では2014年、西アフリカで発生したエボラ出血熱の流行を踏まえて、感染症の危機管理に対応できる人材の養成を行うことを目的に、I D E S養成プログラムを2015年に開始しました。

＜感染症危機管理専門家(IDES)養成プログラム＞

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/ides/index.html

※3 地球規模感染症に対する警戒と対応ネットワーク(Global Outbreak Alert and Response Network: GOARN)は、感染症の流行に対応するため、2000年にWHOが構築したネットワークです。

■ 井手一彦医師 略歴

2002 年、熊本大学医学部卒業後、同大学血液・膠原病内科及び感染免疫診療部に所属し、臨床医として勤務。2011 年に医学博士号を取得。2016 年に、I D E S の 2 期生に選抜され、2017 年 5 月より 1 年間、WHO ジュネーブ本部の健康危機部門で感染症アウトブレイク対応に携わる。

■ ジフテリア (Diphtheria) 概要

ジフテリア(Diphtheria) 概要

基本情報

感染症法上の2類感染症

病原体 ・ジフテリア菌(*Corynebacterium diphtheriae*)による感染症。ジフテリアトキシンを産生する。

感染経路 ・飛沫感染。

症状 ・潜伏期間は2〜5日。

・初期症状は発熱・咽頭痛・嚥下痛など。咽頭などに厚く剥がれにくい白い偽膜を形成する。喉頭に病変が及ぶと嚔声、犬吠様咳嗽を呈する。気道にも偽膜が形成されることがあり、気道閉塞から窒息のリスクがある。また、心筋炎を来すことがあり、突然死のリスクがある。

・致命率は5-10%。

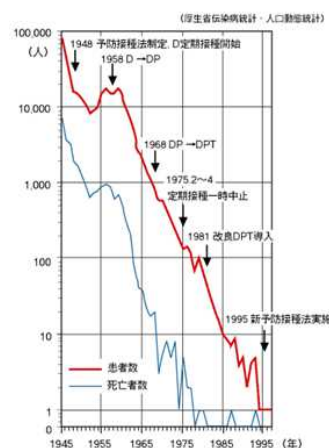
発生状況 ・1945年には86,000例が報告されたが、近年報告がみられない。

・世界的にワクチン接種が進められている。

・ソ連崩壊後、1990-1995年に旧ソ連圏で流行がみられた。このことから、ワクチン接種率低下により再び流行する可能性があるとし唆されている。

・2017年はベネズエラ、パキスタン、ハイチ、イエメン、バングラディシュ、インドネシアで流行がみられる。

わが国におけるジフテリア
届出患者数および死亡者数
(1945-1997年)



予防・治療

予防 ・単価ワクチン、2種混合、4種混合ワクチンがある。

血清療法 ・乾燥ジフテリアウマ抗毒素が使用できる(国家備蓄されている)。

抗菌薬 ・ペニシリン、エリスロマイシンなど。